

大阪市立大学 第18回教育改革シンポジウム(ご案内)  
研究大学における教育・学習環境の構築  
筑波大学の事例に見る学部教育と大学院教育のシナジー

昨年度の教育改革シンポジウムでは、学士課程段階の教育を巡る近年の動向と、これからの学士課程教育に焦点をあててそのあり方について考えました。今年度は、大学院レベルの教育・学習環境の構築について焦点をあてて考えることとしたいと思います。

昨今の大学院教育は学位プログラムとしての教育の確立が求められております。そこで、この方面の先進的な取組をされている筑波大学の事例についてお話を伺う機会をいただくこととしました。筑波大学では、大学院教育と学部教育との有機的な連携システムや大学院共通科目の導入等の新しい試みを展開しておられます。前者の取組は、平成20年度から文部科学省の質の高い大学教育推進プログラムの一環として構築されたものであり、今年の3月には報告書も取りまとめられました。このような新しい取組に関わってこられた筑波大学の宮本陽一郎先生をお迎えして、その理念とともに実践の様子、現場の声なども伺えればと思います。またコメンテーターとして本学の玉井金五教務担当部長に登壇いただき、議論を深めていきたいと存じます。

皆様には、是非、よろしくご参集いただければと存じます。

講演題目：「教養教育改革と大学院キャリア教育の連携—TA と作る授業」

講師：宮本 陽一郎 氏（筑波大学 人文社会科学研究科教授）

コメンテーター：玉井 金五 氏（大阪市立大学教務担当部長・経済学研究科教授）

開催日時：2011年9月29日(木) 午後3時～午後5時(終了予定)

場所：大阪市立大学杉本キャンパス 学術情報総合センター10階会議室

JR阪和線杉本町駅徒歩5分 <http://www.osaka-cu.ac.jp/info/commons/access-sugimoto.html>

プログラム：①講演 60分  
②コメント 15分  
③質疑応答 45分

司会：大久保 敦・飯吉 弘子（大学教育研究センター）

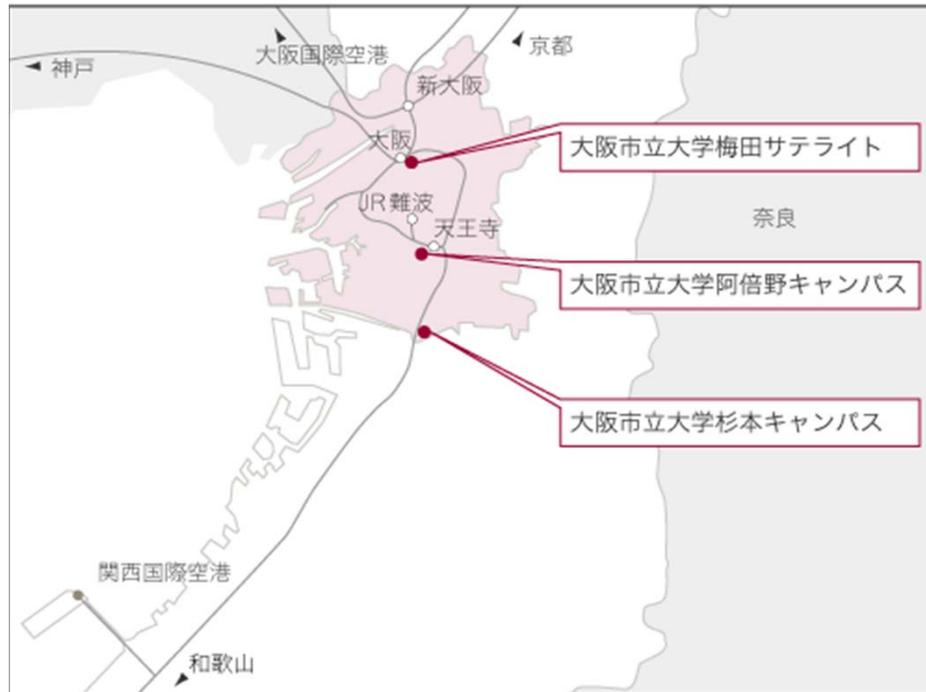
※当日参加も歓迎いたしますが、会場や資料準備の都合上、ご参加いただける場合はできれば9月26日(月)までに、大阪市立大学 大学教育研究センター(center@rdhe.osaka-cu.ac.jp)宛に、ご所属とお名前・ご連絡先をご連絡ください。

主催：大阪市立大学 大学教育研究センター  
協賛：関西地区FD連絡協議会

E-mail: [center@rdhe.osaka-cu.ac.jp](mailto:center@rdhe.osaka-cu.ac.jp)

Fax : 06-6605-2137

## 杉本キャンパス 学術情報総合センターへの アクセスマップ



JR阪和線「杉本町(大阪市立大学前)駅」下車、東へ徒歩約5分  
 地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口より南西へ徒歩約20分  
 (最寄駅への経路、所要時間)  
 新大阪から・・・JRもしくは地下鉄御堂筋線、約1時間  
 関西国際空港から・・・JR関空快速(堺市駅で各停に乗換)、約1時間

